

酸素調整器・アセチレン調整器の取り付け方とミニ知識

(酸素、アセチレンガスを使った溶接溶断作業は“ガス技能講習終了証”が必要です)

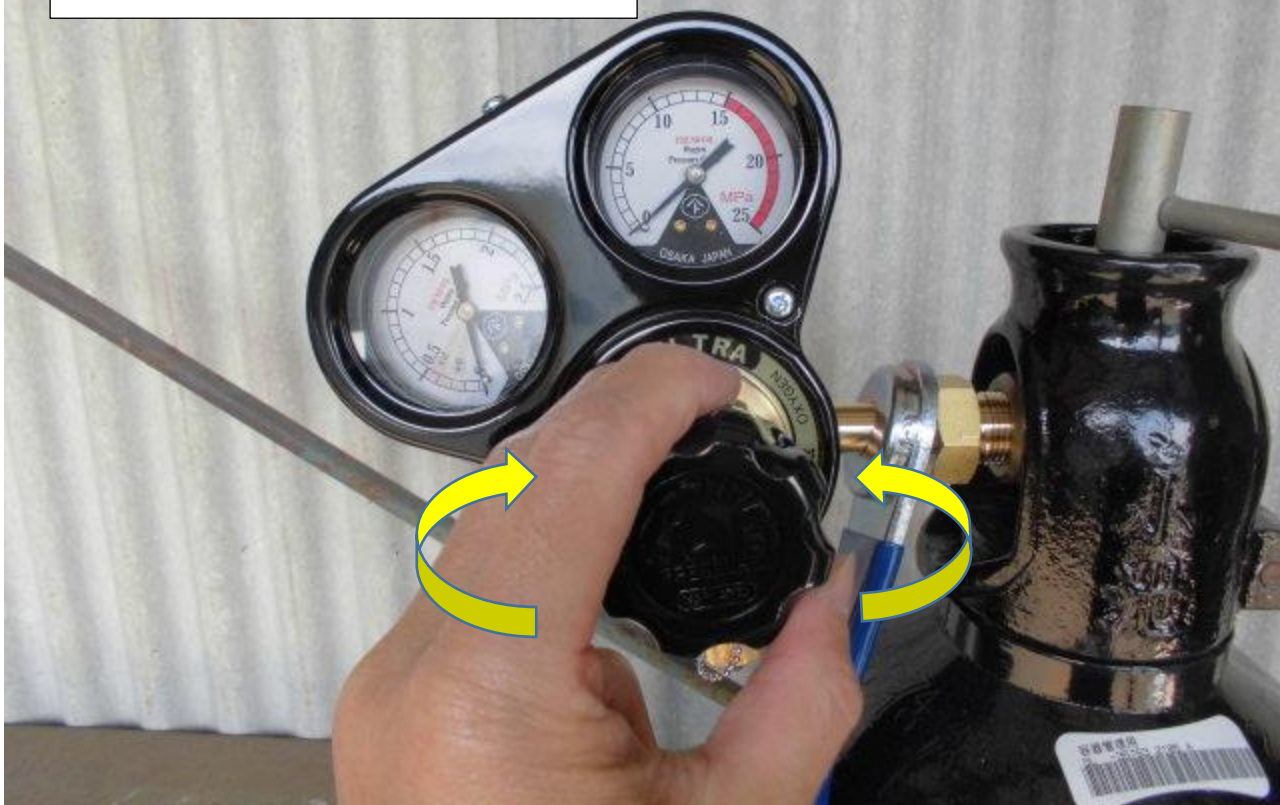


② 調整器を取り扱う場合は、油じみた手や手袋で取り扱うことのないように注意が必要です。(※酸素は特に禁油です！)





⑤調整ハンドルが緩んでいること
(ガスが出ない状態)を確認します。

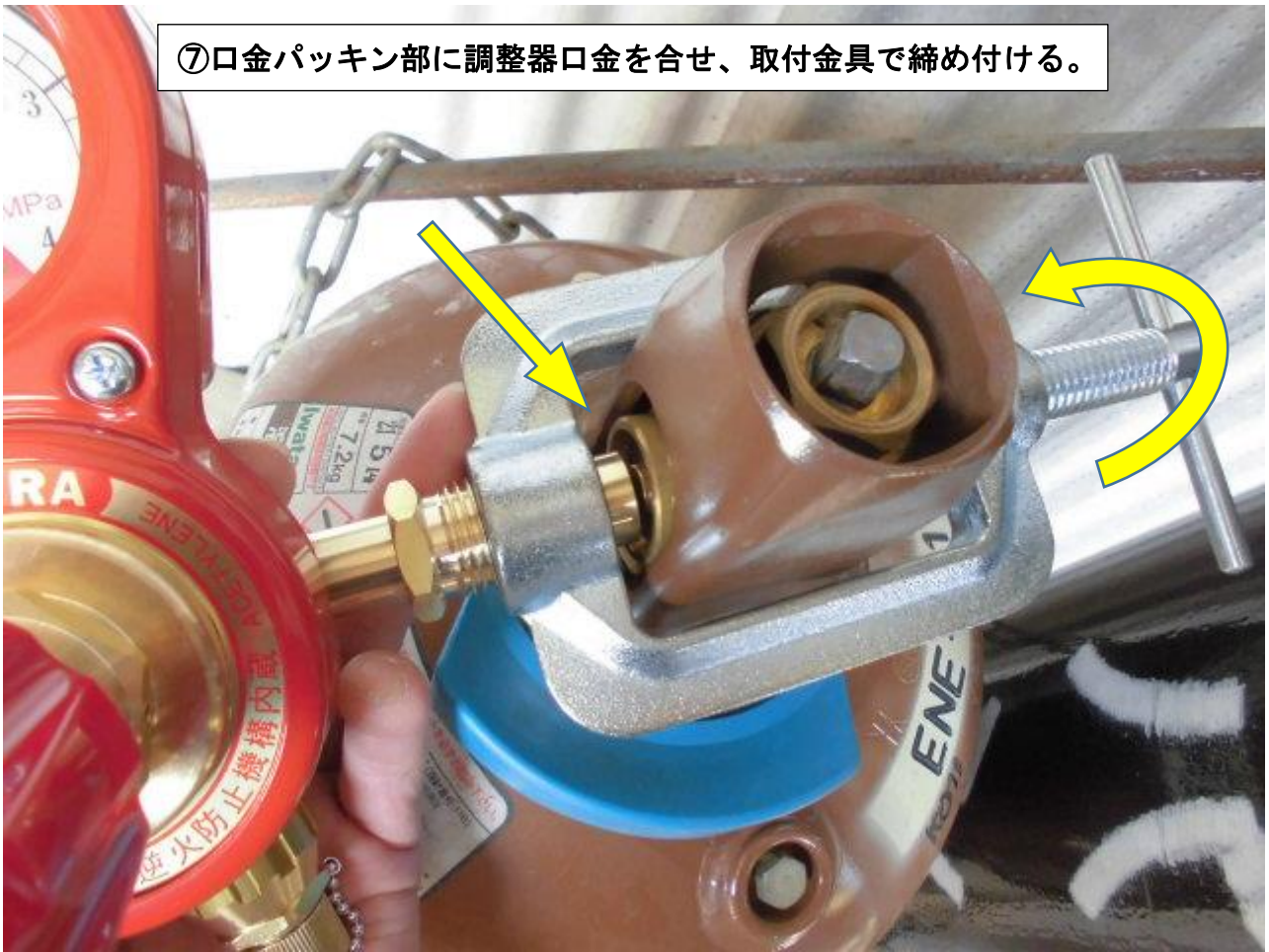


⑥アセチレン調整器をアセチレン容器に取り付けるときは、可燃性のため、空ぶかしは行わないで下さい。容器バルブ口金周りに付着しているホコリや水分等を口で息を吹きかけて吹き飛ばし、ゴムパッキンの装着及び、劣化ひび割れがないことを確かめます。



パッキンを確認、
息を吹きかけ、ホコリを飛ばす

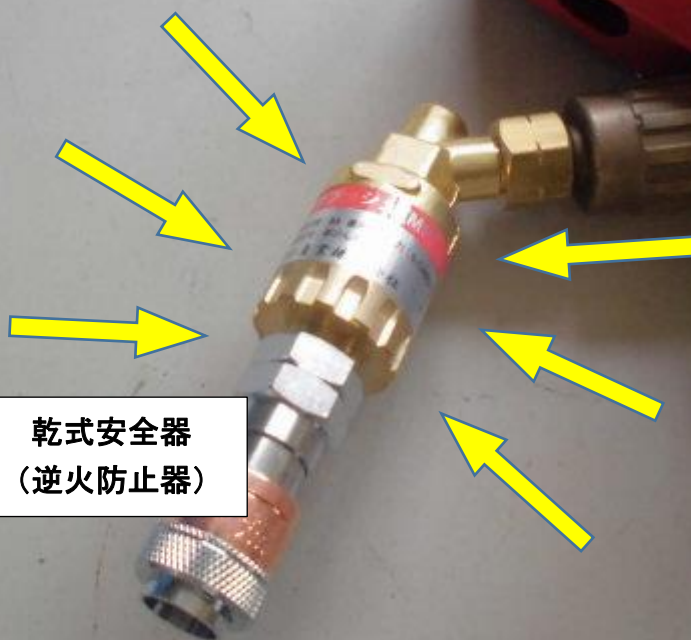
⑦口金パッキン部に調整器口金を合せ、取付金具で締め付ける。



⑧調整ハンドルが緩んでいること（ガスが出ない状態）を確認します。



※アセチレンガスを用いる溶接、又は切断作業では、逆火防止装置の装着が必要です。今一度ご確認下さい。（逆火防止装置のない作業は、法令違反！）



乾式安全器
(逆火防止器)



※使用中の容器は1本ごとに、T型開閉ハンドルを1ヶ装着してください。